

還付金詐欺に注意！

福岡県内で、60歳代の人をターゲットにした「還付金詐欺」の被害が急増しています！

還付金詐欺とは

還付金に必要な手続きを装って、ATMを操作させ口座に送金させる。



還付金詐欺の手口

こんな「人物」に要注意！

- 市役所等の自治体職員をかたる人物からの電話

こんな「言葉」に要注意！

- 保険料・医療費の払戻金があります
- あとで金融機関から電話があります
- ATMで手続きができます
- 近くのATMへ行ってください

こんな方はいませんか？

- 携帯電話で通話しながらATMを操作している
 - メモ紙等を見ながら、長時間、ATMを操作している
 - 落ち着かない様子で店舗内外を行ったり来たりしている
- 発見した際は声かけのご協力をお願いいたします。



防犯のポイント

ATMでお金は戻ってこない！
電話でお金は全て詐欺！すぐに相談・110番！

まっ太フォンでニセ電話詐欺をシャットアウト！

- その1 登録した迷惑電話番号を着信拒否します！
着信拒否
- その2 通話相手に通話を録音することを事前警告します！
事前警告
- その3 もしもの時のために通話を開始すると自動で録音します！
自動録音
- その4 電話の受け手に迷惑電話に対する注意を喚起します！
注意喚起

※「まっ太フォン」とは、ニセ電話詐欺被害防止機能のついた電話機のことです。「まっ太フォン」はお近くの家電販売店などで購入できます。

留守番電話も有効です！

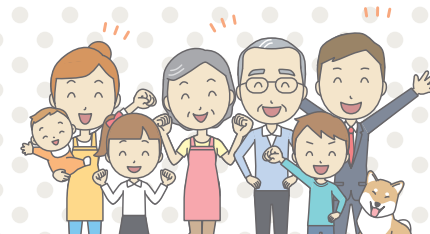
普段から留守番電話に設定し、かけてきた相手を確認してから電話に出しましょう。

ニセ電話

vol
23

気づかせ隊通信

電話でお金はすべて詐欺！
すぐに相談・110番！



発行・編集

福岡県警察本部生活安全総務課
<http://www.police.pref.fukuoka.jp>

住所 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号

TEL 092(641)4141(内線3024、3025)

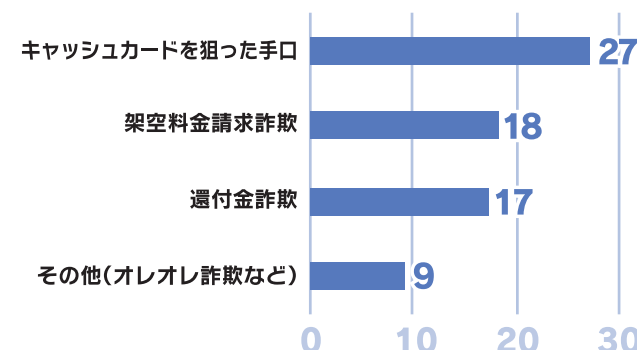
開庁時間 平日 9:00～17:45



福岡県内のニセ電話詐欺の現状

令和3年5月末現在

手口別の発生状況



気づかせ隊参加団体数

1万1,949団体

気づかせ隊参加人数

36万7,543人

被害阻止件数

164件

被害阻止額

約2,273万円

ニセ電話詐欺被害の特徴

- 県内の被害状況を手口別に見ると、キャッシュカードを狙った手口が最多で、全体の約4割を占めています。
- 還付金詐欺は本年に入り被害が急増しており、その被害者は全て60歳代です。
- 被害者に対して聞き取り調査を実施した結果、手口を知っていたにも関わらず被害に遭った方が約6割で、その約半数が「まさか自分が被害に遭うと思っていなかった」と回答しています。

認知件数

71件

(前年同期比-13件)

被害額

約1億3,865万円

(前年同期比-470万円)

アポ電の件数

511件

(前年同期比-247件)

ニセ電話気づかせ隊表彰団体の活動紹介

第6回ニセ電話気づかせ隊推進委員会（令和2年11月5日開催）で表彰された優秀団体の活動内容を22号・23号に分けて紹介しています。

金融機関部門

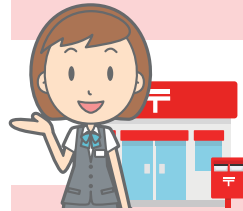
西日本シティ銀行自由ヶ丘支店

西日本シティ銀行自由ヶ丘支店では、ATMコーナーの巡回や積極的な声掛け活動を実施しています。高齢者の出金時には特に注意を払い、チラシやアンケートを活用して聞き取りを入念に行っています。



蒲池郵便局

地域の駐在所員と連携を図っており、一緒にニセ電話詐欺防止を呼びかける寸劇を行いました。高齢の利用者が多いことから、お客様に対しては積極的に声を掛けるようにしています。



春日野郵便局

朝礼や会議の際に資料を使って、局員間で情報を共有しています。声掛けや通報基準ツールを活用し、お客様対応には責任者も同席するなど、大切な財産を守る取組ができています。

一般部門

セブンイレブン春日天神山2丁目店

ニセ電話詐欺防止に関する資料は、必ず目を通すようにしており、電子マネー販売コーナーには注意を呼びかける掲示をしています。電子マネー購入者には積極的に声を掛けるようにしており、架空料金請求詐欺を2回阻止しニセ電話気づかせマイスターに認定されました。



セブンイレブン福岡野多目店

パート・アルバイトを採用する際に、ニセ電話詐欺に関する指導を行っています。高額な電子マネーカードの購入者に対しては積極的に声を掛けており、これまでに2回被害を阻止した店長はニセ電話気づかせマイスターに認定されています。



ファミリーマート吉塚五丁目店

警察と協働でキャンペーンに参加し、ニセ電話詐欺の被害防止を呼びかけました。高齢者や高額の電子マネーカードを購入するお客様に対しては、声掛けを実施し、被害を水際で阻止できるよう心掛けています。

株式会社コミュニティメディアパートナーズ

中央警察署と「中央区犯罪の起きにくいまちづくり協定」を締結しており、タイムリーな情報発信ができるよう、毎週、警察から犯罪発生情報を受け取っています。より多くの人に聞いてもらうため通勤時間帯に合わせて平日の朝、ラジオで防犯情報を発信しています。

大牟田タクシー協会

大牟田警察署と「ニセ電話詐欺の未然防止に関する協定」を締結し、ふっけい安心メールや愛情ネットに登録し、不審電話やニセ電話詐欺が発生した際には、乗務員に無線で指令しています。高齢の利用者が多いため、積極的に声を掛け、被害防止を呼びかけています。



ニセ電話詐欺被害防止に向けた取組のご紹介

イオンモール(株)・イオン九州(株)



店舗の館内放送を活用し、「電話でお金は全て詐欺です。他人にキャッシュカードや通帳を渡さないで下さい。」等といったアナウンスを定期的に放送したり、ATMコーナーを巡回するなどして、利用客がニセ電話詐欺の被害に遭わないように注意を呼び掛ける取組を行っています。

フコク生命(福岡支社)

ニセ電話詐欺の防犯標語「たこのおすし」やニセ電話詐欺被害防止機能付電話機「まっ太フォン」の設置促進を促した啓発チラシとポケットティッシュを製作し、フコク生命の外交員等が配布するなどの活動を行っています。



JAバンク福岡



ニセ電話詐欺被害防止機能付電話機普及マスコットキャラクター「まっ太くん」のイラストの付いたソーラームービングやニセ電話詐欺被害防止ステッカーを製作し、県内のJAバンクの各店舗の窓口やATMコーナーに設置するなどして、利用者に対して注意喚起を図っています。